

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	バス運行事業（堺市乗合タクシー運行事業）			事業番号	017-022
担当部署名	建築都市	局	交通	部	公共交通担当 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	5.強くなやかな都市基盤 ~Resilient~	施策	(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
			有	取組の方向性	⑤生活基盤としての公共交通の維持確保			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	ゴール(1)住み続けられるまちづくりを	ターゲット	11.2	
			有	取組	東西交通の整備など交通ネットワークの機能強化			
		寄与するKPI	有・無	指標名	—			
		無	現状値	—	目標値	—		

2	関連計画	—			
3	事業開始年度	平成 25 年度	点検年度	令和 7 年度	
4	実施根拠 (根拠法令、条例等)	堺市乗合タクシー運行事業実施要綱、堺市乗合タクシー運行事業実施要領			

事業の概要

5	事業の実施主体 (実施主体となる団体等)	本庁			
6	事業の対象 (対象とする人や物、対象数)	公共交通空白地域の住民ほか（令和3年度延べ年間利用者数 19,537 人）	対象数	単位	19,537 人
7	事業の目的 (事業実施によりめざす状態)	鉄道駅やバス停から離れた既存の公共交通が利用しにくい公共交通空白地域における住民の日常生活を支援する公共交通手段の確保。			
8	事業内容 (目的を達成するための手段)	鉄道駅等と公共交通空白地域を結び市内9ルートを設定し、定められた運行ルート、停留所、時刻表に沿って、利用者から予約があった場合にのみ運行する。運行日は毎日。運行頻度は1日5便。運賃は大人300円、小人150円、おでかけ応援カード利用者は100円。			
	※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	—			
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載	—			
9	主な支出先 (委託・補助金・負担金等)	大阪第一交通株式会社			
10	公民連携・協働事業	—			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標	点検年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度	
11 1台あたりの平均乗車人数	人/台	目標値	1.9	1.7	1.7	1.9	
		実績値	1.6	1.6			
		達成率	84%	94%			
		当該指標を選定した理由	効率的な運行を示す成果指標として適切であるため。				
目標値の設定根拠・算出方法		前年度の実績に0.1人/台を加算した値。点検年度の目標値は、コロナ禍前（令和元年度）の実績値とする。					
12 地域公共交通会議の開催数	回	目標値	—	2	2		
		実績値	2	2			
		達成率	—	100%			
		当該指標を選定した理由	地域公共交通会議では、各年度の現状を踏まえ、乗合率（1台あたりの平均乗車人数）の向上等、効率的な運行に向け、市民委員も含めた関係者で意見交換を行い、運行内容の見直し・改善を図っている。				
目標値の設定根拠・算出方法		開催予定の会議の数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	バス運行事業（堺市乗合タクシー運行事業）	事業番号	017-022
-------	----------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費（a）	35,493	29,999	43,592	39,317	43,470
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他（ ）				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	35,493	29,999	43,592	39,317	43,470
14 人件費（b）	5,670	5,740	3,280	3,280	3,280
15 年間経費（c）=(a)+(b)	41,163	35,739	46,872	42,597	46,750

事業費の内訳

（単位：千円）

項目	年度	事業費	うち一般財源	項目	年度	事業費	うち一般財源			
								R3	決算	R3
16 事業費内訳	運行委託料	R3	決算	39,236	39,236	保険料	R3	決算	10	10
		R4	予算	43,198	43,198		R4	予算	7	7
	印刷製本費	R3	決算	5	5	R3	決算			
		R4	予算	19	19	R4	予算			
	消耗品費	R3	決算	0	0	R3	決算			
		R4	予算	45	45	R4	予算			
	停留所関連工事	R3	決算	0	0	R3	決算			
		R4	予算	121	121	R4	予算			
停留所標柱運搬委託	R3	決算	66	66	R3	決算				
	R4	予算	80	80	R4	予算				

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
① 年間配車台数	台	11,043	12,215
② 上記①にかかる年間経費	千円	35,739	42,597
③ 単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,236	3,487

備考（算出についての説明等） 平均乗車人数の算出根拠の一部となるため年間配車台数にて設定

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	令和3年度より、総合評価一般競争入札によるタクシー事業者との新たな契約により、配車1台あたりの単価の変更（増加）があった。また、利用者の増加により配車台数も増加したことから年間経費(市委託料)が増加した。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	本事業は、鉄道駅やバス停から離れた既存の公共交通が利用しにくい公共交通空白地域の市民の移動手段として不可欠なものであり、既存の公共交通と相互連携し、生活基盤としての公共交通の維持確保に寄与している。
----	---